



きらくなたより

発行者 鈴木 忠好
発行月 R3年5月
編集者 坂口 洋一
No. 47

♪ 白い花が咲いてた〜♪

サクラ草、藤、ハナミズキ、アヤメ、と次々に花のリレーが続きクレマチス、バラへとバトンタッチ。山里へ目を向ければハリエンジュ、山法師などの白い花が目立つ候になって来ました。

美しく季節は廻っています。そんな中一向に衰えの気配がない例の「コロナ」という化け物。それでも高齢者へのワクチンの話もだいたい進展し少し安堵されている方も多いのではないのでしょうか。子供たちや若い人達にも早くできればいいなと切に願っております。

先月号でワクチン予約の電話申し込みについて腹を立てましたが、市の対応もずいぶん改善されました。やみくもに「後程おかけ直してください」から

「〇〇時現在、〇〇回の電話があり、〇〇回分のワクチンの〇〇回分の予約が決まりました・・・。」といった内容になったのです。こうすれば残り回数がわかり、かけ直す意欲が湧くというものです。ダメもとでかけたのがたまに？繋がりました。係のおねえさんが親切に対応してくださり、少し先ではありましたが2回分の予約が取れ一安心。

ご苦勞様！大変ですね。

頑張ってください！

ネットでのやり方も分かりやすく改善されています。

それにしても我々のようなわけのわからない高齢者相手に、一日に何通もの☎に親切にわかりやすく対応して下さる係の人には頭が下がります。

☎の後、思わず「大変ですね。頑張ってください。」と言つと「有難うございます。励みになります」と返して下さいました。

後日の報道でその方たちが過労死ぎりぎりの仕事をされていることを知りました。

行政に対する不平不満はよく口にしますが担当者への感謝の念も忘れたくないものです。

考えてみれば総理大臣も市長さんも、年齢的には高齢者。政治手腕の評価は別にして、連日よく頑張っているとと思いませんか。

「ヨシ！俺たちも負けないでー！」なんて思わなくていいですよ。思ってもできませんし、あの方達とは人種が違うのですから。



きらくな畑では

菜の花が終わり



畑に土を入れさつま芋を植えました。



ジャガ芋もこんなに大きく！

収穫が楽しみです。

これって変だよね？

山形県のブランド豚肉の広告に可愛い子豚が眠っている写真が・・・。

それを見て「美味そう！食べたい！」って思いますか？

